

グローバル人材育成推進事業 2012年度事業報告

WG名	No.	プロジェクト名	2012年度事業報告
I. カリキュラム改革及び教材開発WG	1	教育プログラム開発プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○経済学部で、平成25年度から「グローバル・フィールド・スタディーズ」の開講に向けた学則改正を含む準備を進めた。 ○また新規導入した遠隔授業システムを用いて、文学部SENDプログラムの受講生を対象にマレーシア工科大学との国際遠隔授業を実施した。 ○“Introduction to historical studies (Ⅱ)” “Introduction to social sciences (Ⅱ)” “ドイツと日本の現代事情(Ⅱ)” “現代フランス事情(Ⅱ)” “中国語で学ぶ日本と中国(Ⅱ)” を実施した。 ○ SENDプログラム開始については、受講生を募集し、面接選抜を経て32人の受講生を決定した。受講生は4つのステージのうち、初めのステージとして指定科目を履修した後、2月～3月にかけてロンドンにある英国国際教育研究所にて日本語教育に関する集中講義（実習を含む）を受講した。 ○SEND実習先大学の開拓のため、2月～3月にかけてアジア、ヨーロッパ、北米、オーストラリアの各大学と学生受け入れに関する交渉を行った。
	2	専門科目を外国語で教えるための教材開発プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○「カリキュラム改革及び教材開発WG」のもとに「専門科目を外国語で教えるための教材開発プロジェクト」を設置して、12月より協議を開始し、まずは法律、日本史、国文学を対象とした教材開発に向けた取り組みを始めた。 ○各分野の本学教員にて教材の選定・翻訳準備を行った。
	3	外国語力強化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○TOEFL受験希望者を対象に、2月～3月にかけてTOEFL講座を開講した。 ○TOEIC受験希望者に対しても2月～3月にかけてTOEIC講座を開講した。
	4	外国語熟達度測定外部テストプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○TOEIC、TOEFLを始めとする外部テストについて検証を進めた。
II. 海外大学及び国際機関等との連携推進WG	5	海外大学等との連携推進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○2013年1月にハワイ大学と協定締結まで完了した。 ○2月～3月にかけてアジア、ヨーロッパ、北米、オーストラリアの各大学と協定締結にむけた調査訪問した。
	6	国際機関、国際学術団体等との連携推進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○フランコフォニーの会議へ参加し、参加大学との交流を深めた。 ○DAADについては、本学側の窓口となる嘱託職員を雇い入れ、協議を進めた。
	7	海外拠点設置検討を含む留学・海外調査支援プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○12月末以降、アジア、ヨーロッパ、北米、オーストラリアの各大学及び大使館、JICA、JETRO、JCCI等の機関・団体及び海外現地同窓会（白門会）との交渉を行った。 ○日本において海外展開の先進的取り組みを行っている立命館アジア太平洋大学をはじめ、様々な大学でのグローバル人材育成に関するシンポジウムに教職員が多数参加した。

グローバル人材育成推進事業 2012年度事業報告

WG名	No.	プロジェクト名	2012年度事業報告
Ⅲ. イベント及び国内他大学連携WG	8	国内の他大学との連携推進プロジェクト	○ 公益社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩主催にて12月16日に大学教育改革地域フォーラムが開催された際、本学が分科会「グローバル時代の日本の大学」のコーディネーターを務め、多摩地域で本補助事業に採択された国際基督教大学、創価大学の協力を得て、各大学の取り組みを紹介し、今日の大学に求められるグローバル人材育成について意見交換を行った。
	9	国際化イベントプロジェクト	○ 講演会・シンポジウム <ul style="list-style-type: none"> ・ 10月26日 ILO国際労働基準局次長カレン・カーチス氏講演会 ・ 11月17日 ITと創る賢い地球の未来講演会 (IBM共催) ・ 11月23日 ドイツヴァッパータール環境・エネルギー気象研究所元所長ペーター・ヘニケ氏講演会 ・ 1月9日 アメリカ バージニア大学 Patricia H. Werhane氏講演会 ・ 1月27日 「日中関係の新局面と対中国ビジネスの今後」シンポジウム ・ 3月22日 「水環境に関する国際シンポジウム」 ・ 3月26日 「グローバル人材が求められる局面」シンポジウム ・ 3月28日 インターナショナル・ラウンジ開設式典 ○ インターナショナルウィーク第4回テーマ「国連」を12月3日～8日に実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月6日 フォーリン・プレスセンター理事長 (前国連事務次長) 赤阪清隆氏 ・ 12月6日 UNISDR駐日事務所代表松岡由季氏 ・ 12月8日 「Careers of International Organizations」シンポジウム ・ 12月3～8日 学生による国際インターンシップ報告展示 ・ 12月3日～18日 国連関連機関ポスター展示 (多摩・後楽園) ・ 12月18日 フォーリン・プレスセンター理事長 (前国連事務次長) 赤阪清隆氏 ・ 12月18日 UNCRD所長高瀬千賀子氏
Ⅳ. グローバル評価指標の開発及びG-C-compassの開発WG	10	グローバル評価指標の開発プロジェクト	○ 「グローバル評価指標の開発及びG-C-compassの開発WG」ならびに「G-C-compassの開発プロジェクト」を設置し、12月から3つのグローバル人材像の持つ行動特性を抽出し、コンピテンシーという視点から評価指標を定めた。
	11	G-C-compassの開発プロジェクト	(No.10 グローバル評価指標の開発を受けて、2013年度から着手)
Ⅴ. 広報WG	12	グローバル人材育成推進事業WEBページ開設プロジェクト	○ 11月より設置に向けた準備を行い、2月1日に特設ページを立ち上げ、グローバル人材育成推進事業の概要と今後の予定を掲載した。 ○ 引き続き平成25年4月1日開設予定の本格版立ち上げの準備を進め、3月31日までに準備を完了した。

グローバル人材育成推進事業 2012年度事業報告

WG名	No.	プロジェクト名	2012年度事業報告
VI. インフラ整備 ・FD・SD・ 自己点検評価 WG	13	インフラ整備プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○多摩キャンパスヒルトップ2階にインターナショナル・ラウンジを開設した。 ○後楽園キャンパス1号館2階にインターナショナル・ラウンジを開設した。 ○多摩キャンパス及び後楽園キャンパスにCALLシステムを導入した。 ○多摩キャンパスに遠隔授業システムを導入した。
	14	グローバル人材育成のためのFD・SD推進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○2月に英語による教授法に関するFD活動としてブリティッシュ・カウンシルによる教員研修を実施した。
	15	学内向け冊子『グローバル人材になろう』作成プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○正式名称を『Go Globalー中央大学から世界へ』と決定し、3月に発行した。中央大学の育成するグローバル人材の3タイプ（GG、GL、GS）の定義について⑩とも関連して精査し、OB・OGの声、在学生の活動紹介、学内サポート体制の紹介、学内グローバル環境の紹介、留学プログラム・留学支援の紹介を盛り込んだ内容となっている。3月下旬から在学生、新入生への配布を開始した。
	16	グローバル人材育成推進事業自己点検・評価プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○アドバイザーボード委員の人選を進め、多分野の第一級の方々から就任の了承をいただいた。 ○平成25年3月にアドバイザーボード会議の開催に向けてスケジュール調整を図ったが、日程が合わず平成25年4月15日へ開催延期することとなった。 ○講演会講師からは随時事業活動推進に関するアドバイスを受けた。
	17	『中央大学国際教育研究』（仮題）発行プロジェクト	